

歯医者さん

札幌市医師会

すえおかこどもクリニック

末岡裕文

実は、今年になってから歯医者さんに通っています。特に歯が痛いというわけではありませんが、数年前から気になっていて、やっと行く気になったからです。さて、どこの歯医者さんに行こうかということになり、仕事の後で通うことを考えたら、やはり職場から近い方がいいので、その辺りで知り合いに紹介してもらいました。この年になるまで、幸い大きな病気をしたこともありませんし、ケガなどで入院したこともありません。しかし、子どもの時から、いわゆる歯が弱いほうで、とにかく歯医者さんにはお世話になっていました。いろいろな思い出がありますが、一つだけ紹介します。キャップ付きのボールペンのキャップを歯で取ろうとしたら、その時に歯が折れてしまいました。情けない話です。

今回、歯医者さんに予約を取るために電話をしたところ、混雑状況と私の都合のいい日を選んだら、大体一ヵ月ぐらい先の日になりました。しかも、予約日に近づいたらその日に私に急な予定が入ってしまい、変更の謝りの電話をして、さらに先の別な日に再予約となってしまいました。

そして、やっと初診の日を迎えました。初めて入る歯科医院です。緊張して受付で名前を名乗り、保険証を提出しました。そして、問診票に受診目的を書いて、少し待ってから、いよいよ診察室に入りました。最初に歯科衛生士さんの診察と歯磨き指導を受けました。紹介してくれた人から「手厳しいかも」という話を聞いていましたが、先生もスタッフの方も、私に気を遣ってくれているのがはっきりと伝わってきて、優しい指導内容でした。そして、先生から今後の治療方針について説明を受けました。本当に丁寧に対応していただきました。歯医者さんといえば、あの独特の音です。残念ながら子どもの時の記憶と同じ音でしたが、今回は不思議と痛さを感じませんでした。そして、長いような短いような初診の日が終わりました。次回の予約もやはり一ヵ月ぐらい先でした。それからこれまで、大体月に一度のペースで通院しています。私自身、咳嗽反射が過敏で、歯ブラシが奥に入るだけで症状が出てしまうこともあります。自分は診察で当たり前のように舌圧子を使っていますが、私自身が診察を受ける立場では、舌圧子が苦手です。それが、歯医者さんでも症状が出てしまいます。名前が分かりませんが、口の

中で持続的に水が出る器具が苦手です。処置の途中で吸引はされているのですが、時々、水でむせてしまいます。

以前、医科歯科一緒の会で役員をしていたことがあり、何人かの歯医者さんと親しくさせていただきました。その時に、歯科の混合診療について教えていただきました。歯科医にとっても、患者さんにとっても、どちらにも大変な診療体系だと思いました。医者の世界に、混合診療を持ち込むことには反対です。同じメディカルビルに歯科が2軒入っていることや、夜間診療、休日診療は当たり前のようなのですが、医者の世界では、考えられない経営状況です。

昨年受けた人間ドックでは、幸い大きな病気はありませんでした。恥ずかしながら、この年になるまで、人間ドックを一度も受けたことはありませんでしたが、なぜか昨年、受けてみる気になりました。そして、今年は歯医者さんに通っています。こちらは、もう少し早めの受診の方がよかったかもしれません。何事も思いついたら行動した方がいいですね。手遅れになってしまっただけは、後悔するだけです。

